

収支内訳書(一般用)の書き方

| | | | |
|-------------|--------------|--|---|
| 収入金額 | 売上(収入)金額 | ① | 本年中の売上(収入)金額 |
| | 家事消費 | ② | 商品などを家事のために消費したり、贈与した場合に通常の販売価格 |
| | その他の収入 | ③ | 空箱の売却代金やリベート(割戻金)などの金額 |
| | 計 | ④ | (①+②+③) |
| 売上原価 | 期首商品(製品)棚卸高 | ⑤ | 本年1月1日現在の商品などの棚卸高 |
| | 仕入金額(製品製造原価) | ⑥ | 本年中の商品などの仕入金額 |
| | 小計 | ⑦ | (⑤+⑥) |
| | 期末商品(製品)棚卸高 | ⑧ | 本年12月31日現在の商品などの棚卸高 |
| | 差引原価 | ⑨ | (⑦-⑧) |
| 差引金額 | | ⑩ | (④-⑨) |
| 経費 | 給与賃金 | ⑪ | 給料、賃金、退職金、食費や被服などの現物給与 |
| | 外注工賃 | ⑫ | 修理加工などで外部に注文して支払った場合の加工賃など(建設業などを営んでいる方の外注費も含まれます) |
| | 減価償却費 | ⑬ | 建物、機械、船舶、車両、器具備品などの償却費(使用期間が1年以上かつ取得金額が10万円以上のもの) |
| | 貸倒金 | ⑭ | 売掛金、受取手形、貸付金などの貸倒損失 |
| | 地代家賃 | ⑮ | 店舗、工場、倉庫等の敷地の地代や借りている場合の家賃など |
| | 利子割引料 | ⑯ | 事業用資金の借入金の利子や受取手形の割引料など |
| | 租税公課 | イ | 税込経理方式による消費税・地方消費税、事業税、事業用の固定資産税、事業用の自動車税(取得税・重量税を含む)、不動産取得税など ※所得税、町県民税、相続税、国民健康保険税、延滞税等付帯税、罰金は経費となりません |
| | 荷造運賃 | ロ | 販売商品の包装材料費、荷造りのための賃金、運賃 |
| | 水道光熱費 | ハ | 水道料、電気料、ガス代や灯油などの購入費 |
| | 旅費交通費 | ニ | 電車賃、バス代、タクシー代、宿泊代 |
| | 通信費 | ホ | 電話料、切手代、電報料 |
| | 広告宣伝費 | ヘ | チラシ・折込み広告の費用、広告用名入りマッチ・カレンダー・手ぬぐいなどの費用 |
| | 接待交際費 | ト | 取引先などを接待する茶菓飲食代、旅行、観劇などに招待する費用、中元・歳暮の費用 |
| | 損害保険料 | チ | 火災保険料、自動車の損害保険料 |
| | 修繕費 | リ | 店舗、自動車、機械、器具備品などの修理代 |
| | 消耗品費 | ヌ | 帳簿、文房具、用紙、包装紙、ガソリンなどの消耗品の購入費、 |
| 福利厚生費 | ル | 従業員の慰安、医療、衛生、保健などのために事業主が支出した費用、事業主が負担すべき従業員の健康保険、厚生年金、雇用保険などの保険料の掛金 | |
| | ヲ | | |
| | ワ | | |
| | カ | | |
| | ヨ | | |
| | タ | | |
| 雑費 | レ | 事業上の費用で他の経費に当てはまらない経費 | |
| 小計 | ⑰ | (イ～レまでの計)※ | |
| 経費計 | ⑱ | (⑪～⑱までの計+⑰) | |
| 専従者控除前の所得金額 | | ⑲ | (⑩-⑱) |
| 専従者控除 | | ⑳ | 15歳以上で本年中に6カ月以上の従事経験を有する者。但し、専従者控除の対象となった者は扶養控除の対象となれませんがご注意ください。 ⑲÷(専従者数+1)=専従者控除限度額(限度額は配偶者の場合は86万円、その他の専従者の場合は1人あたり50万円となっています) |
| 所得金額 | | ㉑ | (⑲-⑳) |

※営業所得分に関する金額のみを必要経費に記入して下さい。営業所得分と家事分が重なる場合はあん分で金額を出して下さい。